

資 料

調査票

1. 発達障害のある青年・成人に関する就業・生活実態調査
2. 教育から就業への移行実態調査
3. 発達障害のある若者の就労支援施設利用状況に関する調査

発達障害のある青年・成人に関する就業・生活実態調査

この調査は、発達障害のある青年・成人のための就労支援の課題を明らかにすることを目的として、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構の障害者職業総合センターが実施するものです

発達障害のある方が仕事について自立していくことを考えるとき、解決しなければならない問題が多くあります。障害のある方が希望の実現をめざしていく際に職場などで当面するさまざまな問題に対処していくために、また、職場や地域、学校などで「どのような配慮や手助けが必要であるのか」を明らかにするために、現在どのような支援を利用しておられるのか、また、どのような支援が必要であるのか、などを検討する調査を企画しました。

そこで、18歳以上の方の「これまでの生活」について、この調査で、保護者やご家族のお立場からのさまざまなご意見を聞かせていただけるようお願い申し上げます。これまでのお子さまの経歴について、差し支えない範囲でお聞かせいただけますと幸いです。保護者としてお子さまのお気持ちを、また、ご家族としてご本人さまのお気持ちをおくみとりいただき、ご記入ください。

記入していただいた内容につきましては、厳重に秘密を守り、目的以外に使うことはありません。また、データは数値化して量的に処理しますので、個々の情報が開示されることはありません。

なお、調査のお願い並びに調査票の返送方法等につきましては、別紙「ご依頼」をご参照ください。

問い合わせ先：独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構 障害者職業総合センター

所在地：〒261 千葉市美浜区若葉 3-1-3

主任研究員 望月 葉子 043 (297) 9031 (直通)

研究員 向後 礼子 043 (297) 9086 (直通)

平成19年3月末日現在の状況によってお答えください

なお、状況によってお答えいただく質問が異なります。このために調査票が厚くなっておりますが、おひとりおひとりについて、ご回答いただく設問は以下の通りです。

Q1とQ7～Q9が共通の質問です（在学中の場合はQ1とQ8・Q9が共通です）。

Q1にご回答いただいた後は、「現在の状況」によって、Q2～Q6のいずれかに回答し、最後にQ7～Q9（在学中の場合はQ8～Q9）に進んでください。

現在の状況別の設問	1. 会社等で常勤 ^{注1} の仕事をしている	→	Q1・Q2・Q7・Q8・Q9
	2. 自営業・自由業の仕事をしている	} →	Q1・Q3・Q7・Q8・Q9
	3. アルバイト・非常勤等 ^{注2} で短時間または短期の仕事をしている		
	4. 家業を手伝っている	→	Q1・Q4・Q8・Q9
	5. 在学中である	→	Q1・Q5・Q7・Q8・Q9
	6. 作業所等の福祉施設等に通所している	} →	Q1・Q6・Q7・Q8・Q9
	7. 福祉施設等に入所している		
	8. 専業主婦・主夫をしている	→	Q1・Q7・Q8・Q9
	9. 無職・家事手伝いなどで家にいる	→	Q1・Q7・Q8・Q9
	10. 1～9以外	→	Q1・Q7・Q8・Q9

注1：常勤の仕事：臨時や日雇ではなく、期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を決めて雇われている正社員・準社員・嘱託職員などの雇用形態を含む

注2：アルバイト・非常勤等の仕事：1の常勤の仕事以外の雇用形態で、週20時間未満で仕事をしている場合や短期に仕事を変えている場合などを含む

Q1-1 お子さま（ご本人さま）についてお伺いします。あてはまる数字や文字を○で囲み、空欄にご記入ください。

生年月	昭和・平成 年 月生	年齢	才
居住地	都道府県	性別	男・女
<p>発達障害は、「診断」（医療機関や相談機関で、医師が行うこと）される場合もありますが、「判断」（教育機関や相談機関で、心理や臨床の専門家が行うこと）される場合もあります。障害のあるお子さま（ご本人さま）の場合について、お聞かせください。</p>			
発達障害の診断 (一つ以上の診断がある場合は、すべてお聞かせください)	診断名 ()	診断時年齢	才
	----- 診断名 ()		才
	----- 診断名 ()		才
発達障害の判断 (一つ以上の判断がある場合は、すべてお聞かせください)	判断名 ()	判断時年齢	才
	----- 判断名 ()		才
	----- 判断名 ()		才
障害者手帳	①手帳名 () () 級・度 ②手帳名 () () 級・度	障害基礎年金	有・無
最初に取得した年月	①昭和・平成 年 月 ②昭和・平成 年 月	最初に取得した時の年齢	① 才 ② 才
教育歴	<p>これまでに在籍された学校は、下記のどれにあたりますか。 当てはまる数字とアルファベット (a～c) 全てに○をつけてください。 なお、在籍期間が限定される場合にはその期間を、また、同種の学校記号に複数校在籍した（例：専修学校に2校在籍した）場合には、2校目以降を「その他」の欄にお書きください。</p> <p>中学校： 1 中学校通常学級（期間が限定される場合、 年生～ 年生） 2 中学校障害児学級（期間が限定される場合、 年生～ 年生） 3 養護学校中学部（期間が限定される場合、 年生～ 年生） 4 その他（通級等具体的に)</p> <p>高校等： 5 高校・全日制普通科 (a 卒業・b 中退) 6 高校・全日制工業科 (a 卒業・b 中退) 7 高校・全日制商業科 (a 卒業・b 中退) 8 高校・全日制農業科 (a 卒業・b 中退) 9 高校・全日制その他（具体的に) 10 高校・定時制・通信制・単位制 (a 在学中・b 卒業・c 中退) 11 養護学校高等部／高等養護学校 (a 卒業・b 中退) 12 その他（具体的に)</p> <p>高卒後： 13 短大・高専 (a 在学中・b 卒業・c 中退) 14 専門学校（専修学校専門課程）(a 在学中・b 卒業・c 中退) 15 職業能力開発校（一般校）(a 在学中・b 卒業・c 中退) 16 職業能力開発校（障害者校）(a 在学中・b 卒業・c 中退) 17 大学 (a 在学中・b 卒業・c 中退) 18 大学院 (a 在学中・b 卒業・c 中退) 19 その他（具体的に)</p>		
教育歴における特記事項	<p>高校卒業後、「就職（常勤の仕事）」「短時間・短期の仕事」「就職準備」「受験準備」などを経た後に、また在学した経歴がありましたらこの欄に具体的にお書きください。</p>		

Q1-2 お子さま（ご本人さま）について、あてはまる数字や文字を○で囲み、空欄にご記入ください。

学校卒業後の 自立	「学校を卒業後は、会社に就職させたい」と考えたことが …… 1. ある / 2. ない
	その理由をお聞かせください
	→ 「就職させたい」と思ったのは、お子さま（ご本人さま）が（ ）才頃だった
	その理由をお聞かせください
	↓ このときの「就職は」、次のどちらですか 1. 「一般扱い」での就職 / 2. 「障害者雇用」 ^注 での就職 注：「障害者雇用」とは、障害者手帳を会社に開示し、利用する働き方をさします
	その後、お子さま（ご本人さま）の就職に対する考えをお変えになられた場合には、その理由をお書きください

Q1-3 お子さま（ご本人さま）の現在の状況について、あてはまる数字を○で囲んでください。

現在の状況	1. 会社等で常勤の仕事 ^{注1} をしている 例) 民間企業の社員／公務員等の職員 契約社員／派遣会社社員など	→ Q2 へ
	2. 自営業・自由業の仕事をしている	→ Q3 へ
	3. アルバイト・非常勤等 ^{注2} で短時間または短期の仕事をしている	
	4. 家業を手伝っている	
	5. 在学中である	→ Q4 へ
	6. 作業所等の福祉施設等に通所している	→ Q5 へ
	7. 福祉施設等に入所している	
	8. 専業主婦・主夫をしている	→ Q6 へ
	9. 無職・家事手伝いなどで家にいる	
	10. 1～9 以外	→ Q7 へ

注 1：常勤の仕事：臨時や日雇ではなく、期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を決めて雇われている正社員・準社員・嘱託職員などの雇用形態を含む

注 2：アルバイト・非常勤等の仕事：1の常勤以外の雇用形態で、週20時間未満で仕事をしている場合や短期に仕事を変えている場合などを含む

Q2 Q1で「会社等で常勤の仕事をしている」を選んだ方にお伺いします。

Q2-1 今の勤め先での働き方は、どれですか。あてはまる数字を○で囲んでください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 民間企業の正社員 | 2 民間企業の準社員または嘱託社員など |
| 3 公務員等の正職員 | 4 公務員等の準職員または嘱託社員など |
| 5 契約社員 | 6 派遣会社社員 |
| 7 その他（具体的に |) |

Q2-2 今の仕事には、どのようにして就きましたか。あてはまる数字を○で囲んでください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 学校の紹介 |
| 2 ハローワークなどの公的な機関の紹介 |
| 3 親族や知人の紹介 |
| 4 民間職業紹介機関の紹介 |
| 5 就職情報誌・新聞・折り込み広告・インターネットなどを見て応募 |
| 6 合同会社説明会に参加 |
| 7 前に働いていた職場の紹介 |
| 8 その他（具体的に |
| 9 わからない |

Q2-3 今の仕事に就くために、利用したサービスについて伺います。
あてはまる数字や記号を選んで○で囲んでください。

(1) 障害者手帳について

- | |
|--|
| 1 障害者手帳を使い、障害者雇用で就職した |
| 2 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない） |
| 3 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある） |
| 4 障害者手帳の対象にならなかったが、ジョブコーチ支援を利用した |
| 5 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない） |
| 6 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある） |
| 7 その他（具体的に |

(2) 支援機関の利用について（当てはまる記号すべてを○で囲んでください）

- | |
|----------------------------|
| 1 障害者のための就労支援サービスを利用した |
| a ハローワーク |
| b 障害者職業センター |
| c 障害者職業能力開発校 |
| d 就業・生活支援センター |
| e 発達障害者支援センター |
| f その他（具体的に |
| 2 一般雇用のための就労支援サービスを利用した |
| a ハローワーク |
| b 職業能力開発校 |
| c その他（具体的に |
| 3 支援機関は利用しなかった（ → Q2-4 へ ） |

(3) 支援機関で利用したサービスについて（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 就職のための検査や相談など、障害特性を理解するための支援 |
| 2 就職情報の提供 |
| 3 就職するために必要な訓練 |
| 4 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援 |
| 5 ジョブコーチなど適応・定着のための支援 |
| 6 知的障害判定・重度知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援 |
| 7 その他（具体的に |

Q2-4 今の仕事について、お伺いします。
あてはまる数字を○で囲み、空欄にご記入ください。

(1) 勤め先について

- 1) 勤め先での仕事の内容 ()
- 2) 勤め先の職場の事業内容
- | | | |
|---------------------------|---------------------------|----------------|
| 1: 建設業 | 2: 機械器具製造業 | 3: その他の製造業 |
| 4: 電気・ガス・水道業 | 5: 運輸・通信業 | 6: 卸売・小売業, 飲食店 |
| 7: 金融・保険業 | 8: 個人サービス業 (ホテル・理容美容・その他) | |
| 9: 情報サービス, 調査・広告業などのサービス業 | | |
| 10: 医療・保健・社会福祉などのサービス業 | 11: その他のサービス業 | |
| 12: 公務 | 13: その他 (具体的に |) |
- 3) 勤め先の企業の規模 (本社・支社などを含めた従業員数)
- | | | | |
|----------------|----------------|--------------|----------------|
| 1: 20 人以下 | 2: 20 ~ 55 人 | 3: 55 ~ 99 人 | 4: 100 ~ 299 人 |
| 5: 300 ~ 499 人 | 6: 500 ~ 999 人 | 7: 1000 人以上 | 8: わからない |
- 4) 勤め先の職場の規模
- | | | | |
|----------------|----------------|--------------|----------------|
| 1: 20 人以下 | 2: 20 ~ 55 人 | 3: 55 ~ 99 人 | 4: 100 ~ 299 人 |
| 5: 300 ~ 499 人 | 6: 500 ~ 999 人 | 7: 1000 人以上 | 8: わからない |

(2) 仕事をしている期間 (昭和・平成 年 月) から () 年 () ヶ月

(3) 労働条件について

- 1) 1 日の勤務時間 _____ 時 分 ~ _____ 時 分
- 2) 残業
- 1: ある → (月平均 _____ 時間)
- 2: ない
- 3) 通勤時間 (_____ 時間 _____ 分)
- 4) 休日
- 1: 週 1 回 2: 隔週で週休 2 日 3: 完全週休 2 日 4: 日曜日と月 1 回土曜日休み
- 5: その他 (具体的に _____)
- 5) 1 ヶ月の勤務日数 (月平均 _____ 日)
- 6) 1 ヶ月の給料 (月平均 _____ 円)

(4) 現在の勤め先は、学校卒業後初めて就職した会社ですか

- 1: 初めての勤め先で現在も継続している 2: () 社目の勤め先である

(5) 今後も現在の勤め先の仕事を続けさせたいと考えておられますか

- 1: 現在の仕事を続けさせたい 2: 同じ会社で続けさせたいが、違う仕事をさせたい
- 3: 違う勤め先を探させたい 4: その他 (_____)

_____ 継続に不安がある場合、その内容をお聞かせください _____

Q2-5 常勤の仕事での「就職」について、お伺いします。あてはまる数字1つを○で囲んでください。

- 1 本人の希望と違う仕事であっても、働くことが重要である
- 2 本人の希望する仕事があれば、働いてほしい
- 3 本人の能力・適性にあった仕事があれば、働いてほしい
- 4 働いても働かなくてもどちらでもよい
- 5 無理して働くことはない
- 6 その他 (具体的に _____)
- 7 考えたことがない・わからない

⇒ Q7 へ

Q3 Q1 で「会社等で常勤の仕事をしている」以外の働き方（2・3・4）を選んだ方にお伺いします。

Q3-1 今の仕事は、どれですか。あてはまる数字を○で囲んでください。

- | | | |
|---|---------------------------------------|---|
| 1 | 民間企業のパートタイマー・非常勤職員・アルバイトなど短時間または短期の仕事 | |
| 2 | 公務員等のパートタイマー・非常勤職員・アルバイトなど短時間または短期の仕事 | |
| 3 | 自営業（具体的に | ） |
| 4 | 自由業（具体的に | ） |
| 5 | その他（具体的に | ） |

Q3-2 今の働き方を選んだ理由をお伺いします。あてはまる数字すべてを○で囲んでください。

- | | | |
|----|-------------------------------------|---|
| 1 | 本人が正規就職（一般扱い）を希望しなかった | |
| 2 | 本人が正規就職（障害者雇用）を希望しなかった | |
| 3 | 本人が正規就職（一般扱い）を希望したが、希望の会社に採用されなかった | |
| 4 | 本人が正規就職（障害者雇用）を希望したが、希望の会社に採用されなかった | |
| 5 | 正規就職（一般扱い）の経験はあるが、続けることができなかった | |
| 6 | 正規就職（障害者雇用）の経験はあるが、続けることができなかった | |
| 7 | 本人が「短期の会社勤め」を希望した | |
| 8 | 本人が「短時間の会社勤め」を希望した | |
| 9 | 本人が「会社勤め」以外の働き方を希望した | |
| 10 | その他（具体的に | ） |

Q3-3 今の仕事に就くために、利用したサービスについて伺います。

あてはまる数字や記号を選んで○で囲んでください。

- | | | |
|-----|---|---|
| (1) | 障害者手帳について | |
| 1 | 障害者手帳を使い、障害者雇用で就職した | |
| 2 | 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない） | |
| 3 | 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある） | |
| 4 | 障害者手帳の対象にならなかったが、ジョブコーチ支援を利用した | |
| 5 | 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない） | |
| 6 | 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある） | |
| 7 | その他（具体的に | ） |
| (2) | 支援機関の利用について（当てはまる記号すべてを○で囲んでください） | |
| 1 | 障害者のための就労支援サービスを利用した | |
| a | ハローワーク | |
| b | 障害者職業センター | |
| c | 障害者職業能力開発校 | |
| d | 就業・生活支援センター | |
| e | 発達障害者支援センター | |
| f | その他（具体的に | ） |
| 2 | 一般雇用のための就労支援サービスを利用した | |
| a | ハローワーク | |
| b | 職業能力開発校 | |
| c | その他（具体的に | ） |
| 3 | 支援機関は利用しなかった（ → Q3-4 へ ） | |
| (3) | 支援機関で利用したサービスについて（当てはまる数字すべてを○で囲んでください） | |
| 1 | 就職のための検査や相談など、障害特性を理解するための支援 | |
| 2 | 就職情報の提供 | |
| 3 | 就職するために必要な訓練 | |
| 4 | 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援 | |
| 5 | ジョブコーチなど適応・定着のための支援 | |
| 6 | 知的障害判定・重度知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援 | |
| 7 | その他（具体的に | ） |

Q3-4 今の仕事について、お伺いします。
あてはまる数字を○で囲み、空欄にご記入ください。

(1) 勤め先について

1) 勤め先での仕事の内容 ()

2) 勤め先の職場の事業内容

1: 建設業	2: 機械器具製造業	3: その他の製造業
4: 電気・ガス・水道業	5: 運輸・通信業	6: 卸売・小売業、飲食店
7: 金融・保険業	8: 個人サービス業 (ホテル・理容美容・その他)	
9: 情報サービス、調査・広告業などのサービス業		
10: 医療・保健・社会福祉などのサービス業	11: その他のサービス業	
12: 公務	13: その他 (具体的に)	

3) 勤め先の企業の規模 (本社・支社などを含めた従業員数)

1: 20人以下	2: 20～55人	3: 55～99人	4: 100～299人
5: 300～499人	6: 500～999人	7: 1000人以上	8: わからない

4) 勤め先の職場の規模

1: 20人以下	2: 20～55人	3: 55～99人	4: 100～299人
5: 300～499人	6: 500～999人	7: 1000人以上	8: わからない

(2) 仕事をしている期間 (昭和・平成 年 月) から () 年 () ヶ月

(3) 労働条件について

1) 1日の勤務時間 時 分 ～ 時 分

2) 残業

1: ある → (月平均 時間)

2: ない

3) 通勤時間 (時間 分)

4) 休日

1: 週1回 2: 隔週で週休2日 3: 完全週休2日 4: 日曜日と月1回土曜日休み

5: その他 (具体的に)

5) 1ヶ月の勤務日数 (月平均 日)

6) 1ヶ月の給料 (月平均 円)

(4) 現在の仕事は、学校卒業後初めて就いた仕事ですか

1: 初めての仕事で現在も継続している 2: () つ目の仕事である

(5) 今後も現在の仕事を続けさせたいと考えておられますか

1: 現在の働き方で同じ仕事を続けさせたい 2: 現在の働き方で、違う仕事をさせたい

3: 違う働き方をさせたい 4: その他 ()

— 継続に不安がある場合、その内容をお聞かせください —

Q3-5 常勤の仕事での「就職」について、お伺いします。あてはまる数字1つを○で囲んでください。

1 本人の希望と違う仕事であっても、働くことが重要である	
2 本人の希望する仕事があれば、働いてほしい	
3 本人の能力・適性にあった仕事があれば、働いてほしい	
4 働いても働かなくてもどちらでもよい	
5 無理して働くことはない	
6 その他 (具体的に)	
7 考えたことがない・わからない	⇒ Q7へ

Q4 Q1で「在学中」を選んだ方にお伺いします。

Q4-1 現在在籍している学校に進学する時のことを伺います。
あてはまる数字をすべて選んで○で囲んでください。

現在の在籍校に進学するときの進学動機について

- 1 職業技能や資格を取得させたかった
- 2 様々な経験をさせたかった
- 3 一般的・基礎的知識を身につけさせたかった
- 4 人間として成長させたかった
- 5 豊かな交友関係を持たせたかった
- 6 本人が正規就職（一般扱い）を希望したが、希望の会社に採用されなかった
- 7 本人が正規就職（障害者雇用）を希望したが、希望の会社に採用されなかった
- 8 正規就職（一般扱い）の経験はあるが、続けることができなかった
- 9 正規就職（障害者雇用）の経験はあるが、続けることができなかった
- 10 その他（具体的に)

Q4-2 在籍校卒業後の進路をどのように考えていますか。第1希望から順に第3希望まで、記号の前の（ ）に数字を記入してください。第4希望以降があれば、ご記入ください。また、第4希望以降は複数項目同一順位で差し支えありません

常勤の仕事^{注1}で就職する

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 民間企業の正社員（一般雇用） | <input type="checkbox"/> 民間企業の正社員（障害者雇用） |
| <input type="checkbox"/> 公務員等の正職員（一般雇用） | <input type="checkbox"/> 公務員等の正職員（障害者雇用） |
| <input type="checkbox"/> 契約社員（一般雇用） | <input type="checkbox"/> 契約社員（障害者雇用） |
| <input type="checkbox"/> 派遣会社登録社員（一般雇用） | <input type="checkbox"/> 派遣会社登録社員（障害者雇用） |
| <input type="checkbox"/> その他（具体的に) | |
| <input type="checkbox"/> わからない | |

進学する

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 大学院 | <input type="checkbox"/> 大学等 |
| <input type="checkbox"/> 専修学校専門課程 | <input type="checkbox"/> 専修学校一般課程 |
| <input type="checkbox"/> 職業能力開発校（一般校） | <input type="checkbox"/> 職業能力開発校（障害者校） |
| <input type="checkbox"/> その他（具体的に) | |
| <input type="checkbox"/> わからない | |

常勤の仕事では就職しない（(1)(2)以外）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 短期的な仕事に就く（アルバイト・非常勤等） | |
| <input type="checkbox"/> 短時間の仕事に就く（アルバイト・非常勤等） ^{注2} | |
| <input type="checkbox"/> 家業手伝いをする | <input type="checkbox"/> ボランティアをする |
| <input type="checkbox"/> 作業所等に通所して就職の準備をする | <input type="checkbox"/> 作業所等に入所して就職の準備をする |
| <input type="checkbox"/> 就労支援機関などで就職準備をする（具体的に) | |
| <input type="checkbox"/> 個人的に就職準備をする（具体的に) | |
| <input type="checkbox"/> 趣味の活動をする | |
| <input type="checkbox"/> その他（具体的に) | |
| <input type="checkbox"/> わからない | |

注1：常勤の仕事：臨時や日雇ではなく、期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を決めて雇われる正社員・準社員・嘱託職員などの雇用形態を含む

注2：アルバイト・非常勤等の短時間の仕事：週20時間未満で仕事をする

Q4-3 在籍校卒業後、常勤の仕事で「就職」することについて、お伺いします。
あてはまる数字1つを○で囲んでください。

- 1 本人の希望と違う仕事であっても、働くことが重要である
 - 2 本人の希望する仕事があれば、働いてほしい
 - 3 本人の能力・適性にあった仕事があれば、働いてほしい
 - 4 働いても働かなくてもどちらでもよい
 - 5 無理して働くことはない
 - 6 その他（具体的に)
 - 7 考えたことがない・わからない
- ⇒ Q7へ

Q4-4 将来就職することを想定したとき、保護者として不安に思うことがありますか。
あてはまる数字をすべて選んで○で囲んでください。

- 1 本人の能力・適性が分からない
- 2 仕事について相談できる相手がいない
- 3 仕事の探し方が分からない
- 4 希望する仕事の求人が少ない
- 5 希望する労働条件（労働時間や給与、勤務地）の求人が少ない
- 6 仕事に就いても人間関係をうまくやっていけると思えない
- 7 仕事をさせたいが能力に不安が大きい
- 8 仕事をさせたいが健康や体力に不安が大きい
- 9 障害特性が仕事に就く上で不利になると思う
- 10 これまでの教育歴が仕事に就く上で十分かどうか不安が大きい
- 11 仕事をしたくないようにみえる
- 12 困っていることは特にない)
- 13 その他（具体的に
- 14 わからない

Q4-5 今後、就労支援サービスを利用する予定について、伺います。
あてはまる数字や記号を選んで○で囲んでください。

(1) 障害者手帳について

- 1 障害者手帳を使い、障害者雇用で就職する
- 2 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職する（会社には障害を知らせない）
- 3 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職する（会社には障害を知らせる）
- 4 障害者手帳の対象にならなかったが、ジョブコーチ支援を利用する
- 5 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職する（会社には障害を知らせない）
- 6 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職する（会社には障害を知らせる）
- 7 その他（具体的に)

(2) 支援機関の利用について（当てはまる記号すべてを○で囲んでください）

- 1 障害者のための就労支援サービスを利用する
 - a ハローワーク
 - b 障害者職業センター
 - c 障害者職業能力開発校
 - d 就業・生活支援センター
 - e 発達障害者支援センター
 - f その他（具体的に)
- 2 一般雇用のための就労支援サービスを利用する
 - a ハローワーク
 - b 職業能力開発校
 - c その他（具体的に)
- 3 支援機関は利用しない（ → Q8へ ）

(3) 支援機関で利用する予定のサービスについて

（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- 1 就職のための検査や相談など、障害特性を理解するための支援
- 2 就職情報の提供
- 3 就職するために必要な訓練
- 4 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援
- 5 ジョブコーチなど適応・定着のための支援
- 6 知的障害判定・重度知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援
- 7 その他（具体的に)



Q8へ

Q5 Q1で「作業所等の福祉的な場に通所または入所している」を選んだ方にお伺いします。

Q5-1 現在利用している施設を選んだ時のことをお伺いします。
あてはまる数字をすべて選んで○で囲んでください。

現在の施設を利用するときの動機について

- 1 将来、就職するための技能を取得させたかった
- 2 様々な経験をさせたかった
- 3 一般的・基礎的知識を身につけさせたかった
- 4 人間として成長させたかった
- 5 豊かな交友関係を持たせたかった
- 6 本人が正規就職（一般扱い）を希望したが、希望の会社に採用されなかった
- 7 本人が正規就職（障害者雇用）を希望したが、希望の会社に採用されなかった
- 8 正規就職（一般扱い）の経験はあるが、続けることができなかった
- 9 正規就職（障害者雇用）の経験はあるが、続けることができなかった
- 10 その他（具体的に)

Q5-2 施設を利用するまでに利用したサービスについて伺います。
あてはまる数字や記号を選んで○で囲んでください。

(1) 障害者手帳について（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- 1 障害者手帳を使い、障害者雇用で就職した
- 2 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない）
- 3 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある）
- 4 障害者手帳の対象にならなかったが、ジョブコーチ支援を利用した
- 5 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない）
- 6 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある）
- 7 その他（具体的に)

(2) 支援機関の利用について（当てはまる記号すべてを○で囲んでください）

- 1 障害者のための就労支援サービスを利用した
 - a ハローワーク
 - b 障害者職業センター
 - c 障害者職業能力開発校
 - d 就業・生活支援センター
 - e 発達障害者支援センター
 - f その他（具体的に)
- 2 一般雇用のための就労支援サービスを利用した
 - a ハローワーク
 - b 職業能力開発校
 - c その他（具体的に)
- 3 支援機関は利用しなかった（ → Q5-3 へ ）

(3) 支援機関で利用したサービスについて（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- 1 就職のための検査や相談など、障害特性を理解するための支援
- 2 就職情報の提供
- 3 就職するために必要な訓練
- 4 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援
- 5 ジョブコーチなど適応・定着のための支援
- 6 知的障害判定・重度知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援
- 7 その他（具体的に)

Q5-3 今の作業のことを伺います。あてはまる数字を選んで○で囲んでください。

(1) 在籍している福祉的な機関について

- 1) 所属機関の利用形態
1: 通所 2: 入所
- 2) 所属機関の事業内容
1: 就労移行支援事業により、企業での雇用や在宅就業への支援を提供する
2: 就労継続支援事業により、企業での雇用支援を提供する
3: 就労継続支援事業により、生産活動を提供する
4: 就労支援ではなく、自立支援（機能訓練）を提供する
5: 就労支援ではなく、自立支援（生活訓練）を提供する
6: その他（)
- 3) お子さまの活動内容

(2) 仕事をしている期間（昭和・平成 年 月）から（ ）年（ ）ヶ月

(3) 作業条件について

- 1) 1日の作業時間 時 分 ~ 時 分
- 2) 週あたりの作業日数（週平均 日）
- 3) 通所時間（時間 分）
- 4) 休日
1: 週1回 2: 隔週で週休2日 3: 完全週休2日 4: 日曜日と月1回土曜日休み
5: その他（具体的に)
- 5) 1ヶ月の作業日数（月平均 日）
- 6) 1ヶ月の工賃（月平均 円）

(4) 現在の施設は、学校卒業後初めて利用した施設ですか

- 1: 初めての施設で現在も継続している 2:（ ）つ目の施設である

(5) 今後も現在の作業を続けさせたいと考えておられますか

- 1: 現在の施設で同じ作業を続けさせたい 2: 現在の施設で、違う作業をさせたい
3: 違う施設を利用させたい 4: その他（)

— 継続に不安がある場合、その内容をお聞かせください —

Q5-4 常勤の仕事で会社に「就職」することについて、お伺いします。
あてはまる数字1つを○で囲んでください。

- 1 本人の希望と違う仕事であっても、働くことが重要である
2 本人の希望する仕事があれば、働いてほしい
3 本人の能力・適性にあった仕事があれば、働いてほしい
4 働いても働かなくてもどちらでもよい
5 無理して働くことはない
6 その他（具体的に)
7 考えたことがない・わからない ⇒ Q7へ

Q6 Q1で「無職・家事手伝いなどをしている」を選んだ方にお伺いします。

Q6-1 現在の状況をお伺いします。あてはまる数字を○で囲んでください。

- | | |
|-------------------------------|---|
| (1) 就職について | |
| 1 求職活動をしている (具体的に |) |
| 2 独立や開業に向けて準備をしている (具体的に |) |
| 3 いずれは就職したいと考えているが、求職活動はしていない | |
| 4 就職は希望しない | |
| 5 その他 (具体的に |) |
| 6 わからない | |
| (2) 日々の活動について | |
| 1 進学に向けて準備をしている (具体的に |) |
| 2 資格を取るために準備をしている (具体的に |) |
| 3 ボランティア活動をしている (具体的に |) |
| 4 趣味や娯楽の活動をしている (具体的に |) |
| 5 家業の手伝い(無給)をしている | |
| 6 結婚準備をしている | |
| 7 病気やケガで療養している (具体的に |) |
| 8 介護・育児などをしている | |
| 9 その他 (具体的に |) |
| 10 わからない | |

Q6-2 無職・家事手伝いなどで在宅となったときの状況をお伺いします。あてはまる数字をすべて選んで○で囲んでください。

- | | |
|---|---|
| 1 本人が進学を希望したが、希望の学校に合格しなかった | |
| 2 進学の実験はあるが、続けることができなかった | |
| 3 本人が正規就職(一般扱い)を希望したが、希望の会社に採用されなかった | |
| 4 本人が正規就職(障害者雇用)を希望したが、希望の会社に採用されなかった | |
| 5 正規就職(一般扱い)の実験はあるが、続けることができなかった | |
| 6 正規就職(障害者雇用)の実験はあるが、続けることができなかった | |
| 7 本人がアルバイトなどを希望したが、希望の仕事に採用されなかった | |
| 8 アルバイト実験はあるが、続けることができなかった | |
| 9 本人が施設利用を希望したが、希望の施設がなかった | |
| 10 施設利用の実験はあるが、続けることができなかった | |
| 11 本人が相談できる支援機関(一般扱い)を探したが、支援機関が見つからなかった | |
| 12 本人が相談できる支援機関(障害者対象)を探したが、支援機関が見つからなかった | |
| 13 本人が相談できる支援機関(一般扱い)を探したが、本人に利用意志がなかった | |
| 14 本人が相談できる支援機関(障害者対象)を探したが、本人に利用意志がなかった | |
| 15 支援機関(一般扱い)を利用した実験はあるが、希望の進路が実現しなかった | |
| 16 支援機関(障害者対象)を利用した実験はあるが、希望の進路が実現しなかった | |
| 17 その他(具体的に |) |

Q6-3 常勤の仕事で会社に「就職」することについて、お伺いします。
あてはまる数字1つを○で囲んでください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 本人の希望と違う仕事であっても、働くことが重要である | |
| 2 本人の希望する仕事があれば、働いてほしい | |
| 3 本人の能力・適性にあった仕事があれば、働いてほしい | |
| 4 働いても働かなくてもどちらでもよい | |
| 5 無理して働くことはない | |
| 6 その他(具体的に |) |
| 7 考えたことがない・わからない | |
- ⇒ Q7へ

Q6-4 将来就職することを想定したとき、保護者として不安に思うことがありますか。
あてはまる数字をすべて選んで○で囲んでください。

- 1 本人の能力・適性が分からない
- 2 仕事について相談できる相手がいない
- 3 仕事の探し方が分からない
- 4 希望する仕事の求人が少ない
- 5 希望する労働条件（労働時間や給与、勤務地）の求人が少ない
- 6 仕事に就いても人間関係をうまくやっていけると思えない
- 7 仕事をしたいが能力に不安が大きい
- 8 仕事をしたいが健康や体力に不安が大きい
- 9 障害特性が仕事に就く上で不利になる
- 10 これまでの教育歴が仕事に就く上で十分かどうか不安が大きい
- 11 仕事をしたくないようにみえる
- 12 困っていることは特にない
- 13 その他（具体的に
- 14 わからない

Q6-5 これまで、仕事に就くために、利用したサービスについて伺います。
あてはまる数字と記号を選んで○で囲んでください。

(1) 障害者手帳について（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- 1 障害者手帳を使い、障害者雇用で就職した
- 2 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない）
- 3 障害者手帳は持っているが、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある）
- 4 障害者手帳の対象にならなかったが、ジョブコーチ支援を利用した
- 5 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせていない）
- 6 障害者手帳の対象外で、一般扱いで就職した（会社には障害を知らせてある）
- 7 その他（具体的に

(2) 支援機関の利用について（当てはまる記号すべてを○で囲んでください）

- 1 障害者のための就労支援サービスを利用した
 - a ハローワーク
 - b 障害者職業センター
 - c 障害者職業能力開発校
 - d 就業・生活支援センター
 - e 発達障害者支援センター
 - f その他（具体的に
- 2 一般雇用のための就労支援サービスを利用した
 - a ハローワーク
 - b 職業能力開発校
 - c その他（具体的に
- 3 支援機関は利用しなかった（ → Q7 へ ）

(3) 支援機関で利用したサービスについて（当てはまる数字すべてを○で囲んでください）

- 1 就職のための検査や相談など、障害特性を理解するための支援
- 2 就職情報の提供
- 3 就職するために必要な訓練
- 4 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援
- 5 ジョブコーチなど適応・定着のための支援
- 6 知的障害判定・重度知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援
- 7 その他（具体的に

⇒ Q7 へ

ここからは、現在、在学中の方以外の方がお答えください

Q7 学校教育を終えたときのことを伺います。

Q7-1 最終在籍校を卒業または中退した直後の進路を一つだけ選んで○で囲んでください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 会社等で常勤の仕事（一般扱い）について
例）民間企業の社員／公務員等の職員／契約社員／派遣会社社員2. 会社等で常勤の仕事（障害者雇用）について
例）民間企業の社員／公務員等の職員／契約社員／派遣会社社員3. 自営業・自由業の仕事について4. アルバイト・非常勤等で短期・短時間の仕事（一般扱い）について5. アルバイト・非常勤等で短期・短時間の仕事（障害者雇用）について6. 家業を手伝っていた7. 作業所等の福祉的な場に通所していた8. 福祉的な場に入所していた9. 専業主婦・主夫をしていた10. 進学準備・家事手伝い・無職などで在宅中であった11. その他（具体的に) |
|--|

注1：常勤の仕事：臨時や日雇ではなく、期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を決めて雇われている
正社員・準社員・嘱託職員などの雇用形態を含む

2：アルバイト・非常勤等の仕事：1の常勤の仕事以外の雇用形態で、週20時間未満で仕事をしている
場合や短期に仕事を変えている場合などを含む

Q7-2 最終在籍校を卒業または中退直後の進路から現在までの進路変更について伺います。

<p>a Q7-1の進路からの変更はない</p> <p>b Q7-1の進路からの変更がある</p>
<p>どのような変更があったのかをお書きください</p> <p>例：①「一般扱いアルバイト」(2001年4月～10月)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>②「就業支援センターで訓練」(2001年10月～12月) 進路変更の理由：対人関係の問題で相談、障害者雇用で就職したいと思った</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>③「障害者雇用で常勤」(2002年1月～現在) 進路変更の理由：一般でやってみたが、対人関係で配慮が必要と思った</p> <hr/> <p>④： 進路変更の理由：</p> <hr/> <p>⑤： 進路変更の理由：</p> <hr/> <p>⑥： 進路変更の理由：</p>

⇒ Q8へ

ここからは、全員がお答えください

Q8 お子さま(ご本人さま)への障害の伝え方について、当てはまるものに○をつけご記入ください。

Q8-1 お子さま(ご本人さま)の特徴を「発達障害」と伝えようと思ったことがありますか (ある - ない)

その理由をお書きください

Q8-2 「発達障害」をお子さま(ご本人さま)に説明したことがありますか (ある - ない)

お子さま(ご本人さま)が () 歳の時に

と説明した

Q8-3 18歳時点のお子さま(ご本人さま)の「障害に関する受けとめ方」と「就職に関する考え方」について伺います。

障害について： 1 得意・不得意の特徴を障害ととらえることに抵抗が少なかった
2 得意・不得意の特徴を障害ととらえることに抵抗が大きかった
3 障害特性を理解していなかった
4 その他(具体的に)

就職について 1 学校卒業後すぐの就職を希望していた
2 時期は未定であるが、将来の就職を希望していた
3 就職は希望していなかった
4 進路希望は明確ではなかった
5 その他(具体的に)

Q8-4 二次的な症状の併発や、大きな病気がありましたらお書きください

Q9 就職への支援、職場への適応支援の課題について伺います。

Q9-1 就職までの支援として、学校在学中にどのようなことが必要だと思われますか。教育歴(最終在籍学校に○をつけてください)に即してご記入ください

最終在籍校は、(a:養護学校 b:高等学校 c:その他)のどれですか
在学中に必要な支援をお書きください

学校卒業後、すぐに就職できなかった方に伺います。
就職までに学校以外の機関で必要な支援をお書きください。

Q9-2 職場に適応・定着するための支援として、どのようなことが必要だと思われますか。
お子さま（ご本人さま）の特徴（支援が必要な点）に即してご記入ください

企業や支援機関がお子さま（ご本人さま）に対して行う支援

支援機関が企業に対して行う支援

Q9-3 お子さま（ご本人さま）への支援計画を具体化するために、現行の療育手帳に基づく障害者施策との関連をお聞きます。
お子さま（ご本人さま）の知的発達、次のどれに該当しますか。最新の診断に基づいて、お答えください。

1. 最新の診断はいつ頃ですか
 - a: お子さま（ご本人さま）が（ ）歳の時
 - b: 診断を受けていない
2. そのときの知能検査の結果（知能指数）は次のどれに該当しますか
 - a: 療育手帳の重度相当 (IQ25 以下)
 - b: 療育手帳の中度相当 (IQ26 以上 50 以下)
 - c: 療育手帳の軽度相当 (IQ51 以上 70 以下)
 - d: 療育手帳の対象外相当 (IQ71 以上)
 - e: 検査結果は聞いていないが療育手帳対象外と診断された



上記 d または e を選択された方へのお願い

発達障害者のための就労支援の課題を明らかにするために、後日、障害のあるお子さま（ご本人さま）に直接お目にかかってお話を伺えればありがたく存じます。

ご協力いただけます場合には、あらためて連絡させていただきたく思います。ご連絡先をお教えてください、お願いいたします。

ご住所 〒
お電話番号 ()
お子さま（ご本人さま）のお名前
保護者やご家族にご連絡させていただく方がよい場合には、 ご連絡させていただく方のお名前をご記入ください

◆◆◆ ◆◆◆ ご協力ありがとうございました ◆◆◆ ◆◆◆

教育から就業への移行実態調査 (全国LD親の会・会員調査 2006年版) (本文のみ)

保護者の方に発達障害のあるお子さんの状況(3月10日現在)についてお聞きします。以下の項目にお答え下さい。
該当するものの数字と記号に○をつけ、()内と _____上にはご記入をお願いします。

調査用紙へのご記名の必要はありません。ご回答いただきました内容につきましては統計的に分析するもので、調査以外の目的には一切使用いたしません。個人が特定されることはありません。

◎ お住まいの都道府県 (_____) ◎所属する親の会 (_____)

◎ 発達障害のあるお子さんの年齢 (_____) 才 性別 (_____)

.....
質問が重なる場合もあるかと思いますが、ご面倒でもよろしくお願いします。

[1] 中学卒業後の進路(15歳～18歳(高校相当))について、該当するものに○をしてください。

- ① 学校 1. 公立 2. 私立
- ② 課程 1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 4. 単位制
- ③ 学科、種別など(番号に○をつけてください)
 - 1. 普通科 2. 専門学科(商業・工業・農業等) 3. 総合学科 4. 養護学校高等部 5. 高等養護学校
 - 6. 高等専修学校 7. 専門学校 8. フリースクール
 - 9. その他 (授産施設・作業所、職業訓練、ボランティア等具体的にお書きください)
(_____)

[2] 18歳(高校卒相当)から現在に至るまでの状況を順番にお書きください。(例を参考にしてください)

- (ア) 大学 (イ) 短大 (ウ) 専門学校・専攻科 (エ) 大学院
 - (オ) 就業(一般・週20時間以上) (カ) 就業(障害・週20時間以上) (キ) パート(週20時間未満)
 - (ク) 授産施設・作業所
 - (ケ) 職業訓練(訓練校・職場実習) (コ) 在宅(通勤寮・グループホームを含む)、ボランティア・入院中など
- 例①: 18歳→大学在学中 回答:(ア)
例②: 18歳→就業(一般・週20時間以上)→在宅 回答:(オ)→(コ)
例③: 18歳→職業訓練校→就業(障害・週20時間以上) 回答:(ケ)→(カ)
例④: 18歳→専門学校→パート(週20時間未満)→専門学校在学中 回答:(ウ)→(キ)→(ウ)

(注):(オ) 就業・一般:週3日、20時間以上一般事業所等で勤務
(カ) 就業・障害:障害者手帳を利用する等雇用対策上の特別な支援を得て週3日、
20時間以上一般事業所等で勤務
(キ) パート :週2日、20時間未満一般事業所等で勤務(一般枠・障害枠とも)

卒業 → (_____) → (_____) → (_____) → (_____) → (_____) → (_____)

[3] 支援制度の利用について

①障害者手帳、判定書を所持されている方にお尋ねします。該当するものに○をしてください。(複数可)

- (ア) 療育手帳(愛の手帳) : 取得年齢 () 才
- (イ) 身体障害者手帳 : 取得年齢 () 才
- (ウ) 精神障害者保健福祉手帳 : 取得年齢 () 才
- (エ) 障害者職業センターの判定(知的障害) : 取得年齢 () 才

②障害者手帳、判定書を所持されていない方にお尋ねします。

- (ア) 申請していない
- (イ) 障害者手帳、判定書を申請したが、不可だった。該当するものに○をしてください。
(療育手帳、精神障害者福祉手帳、障害者職業センターの判定(知的障害))
- (ウ) 申請中。該当するものに○をしてください。
(療育手帳、精神障害者福祉手帳、障害者職業センターの判定(知的障害))

③障害基礎年金の支給について、本人が20歳以上の方にお尋ねします。

- (ア) 支給を受けている
- (イ) 支給を申請したが、不可だった
- (ウ) 申請中
- (エ) 申請していない

[4] 現在の状況についてお尋ねします。該当するものに○をしてください。

- 1、学校在学中(大学院・大学・短大・専門学校・専攻科など)
- 2、就業(一般・週20時間以上)
- 3、就業(障害・週20時間以上)
- 4、パート(週20時間未満)
- 5、授産施設・作業所に通所
- 6、職業訓練(訓練校・職場実習・トライアル雇用中)
- 7、在宅(通勤寮・グループホームを含む)、ボランティア活動、入院中等

(注) : 就業・一般 : 週3日、20時間以上一般事業所等で勤務

就業・障害 : 障害者手帳を利用する等雇用対策上の特別な支援を得て週3日、20時間以上一般事業所等で勤務

パート : 週2日、20時間未満一般事業所等で勤務(一般枠・障害枠とも)

[4] - 1 「学校在学中(大学院・大学・短大・専門学校・専攻科)など」と答えられた方にお尋ねします。

① 学部・学科 ()

② アルバイトや職場実習の経験はありますか?(複数回答可)

- (ア) アルバイトの経験がある
- (イ) 職場実習を経験した
- (ウ) いいえ

③ 現在、就業に向けて準備していることがありましたらお書きください。

例 : 資格取得をめざして予備校に通っている、職業適性検査を受けた、インターンシップで企業等において就業体験を行った

④ 現在の学校や生活等について（良かった事・困っている事）お書きください。

良かった事：

困っている事：

⑤ 現在、薬を服用していますか？ 1. はい（よろしければ薬品名を

2. いいえ

[4] - 2 「就業（一般・週20時間以上）」と答えられた方にお尋ねします。

① 就職を紹介してくれたところは？

(ア) 学校（高校・専門学校・大学） (イ) 縁故 (ウ) ハローワーク (エ) 職業紹介雑誌など

(オ) その他（具体的に

② 勤続年数（.....年.....ヶ月）

③ 雇用の形態

(ア) 正社員 (イ) 正社員ではない（準社員、契約社員、嘱託社員など）

(ウ) パート（週20時間以上30時間未満） (エ) パート（週30時間以上）

(オ) その他（.....）

④ 加入している社会保険（複数可）は？

(ア) 健康保険 (イ) 厚生年金 (ウ) 雇用保険 (エ) 労災保険

⑤ 1ヶ月の賃金（支給額・・・税金等の控除前）

(ア) 5万円未満 (イ) 5～10万円未満 (ウ) 10～15万円未満 (エ) 15～20万円未満 (オ) 20万円以上

⑥ 職種＜具体的に書きください＞

例：自動車整備工、調理師 etc.

（.....）

⑦ 労働時間

(ア) 週20時間以上～30時間未満 (イ) 週30時間以上～40時間未満 (ウ) 週40時間～50時間未満

(エ) 週50時間以上

⑧ 転職の経験はありますか？

(ア) はい（.....）回 (イ) いいえ

⑨ 学校在学時にアルバイトや職場実習の経験はありますか？（複数回答可）

(ア) アルバイトの経験がある (イ) 職場実習を経験した (ウ) いいえ

⑩ 職場の環境（人間関係、労働時間、賃金など）について心配はありますか

.....

.....

⑪ 生活状況について

(ア) 家族（親）と暮らしている (イ) 結婚している (ウ) 一人暮らし (エ) 会社の寮 (オ) 通勤寮

(カ) グループホーム (キ) その他（.....）

⑫ 現在の職場や生活等について（良かった事・困っている事）お書きください

良かった事：

困っている事：

⑬ 現在、薬を服用していますか？ 1. はい（よろしければ薬品名を

2. いいえ

[4] - 3 「就業（障害・週 20 時間以上）」と答えられた方にお尋ねします。

① 就職を紹介してくれたところは？

(ア) 学校 (イ) 縁故 (ウ) ハローワーク（専門援助）

(エ) その他（職業訓練校など具体的にお書きください）（.....）

② 勤続年数（.....年.....ヶ月）

③ 雇用の形態

(ア) 正社員 (イ) 正社員ではない（準社員、契約社員、嘱託社員など）

(ウ) パート（週 20 時間以上 30 時間未満） (エ) パート（週 30 時間以上）

(オ) その他（.....）

④ 社会保険（複数可）

(ア) 健康保険 (イ) 厚生年金 (ウ) 雇用保険 (エ) 労災保険

⑤ 1ヶ月の賃金<支給額・・・税金等の控除前>

(ア) 5 万円未満 (イ) 5 ～ 10 万円未満 (ウ) 10 ～ 15 万円未満 (エ) 15 ～ 20 万円未満 (オ) 20 万

円以上

⑥ 職種<具体的にお書きください> 例：スーパー・品出し 事務職・メールサービス etc
（.....）

⑦ 労働時間

(ア) 週 20 時間以上～ 30 時間未満 (イ) 週 30 時間以上～ 40 時間未満 (ウ) 週 40 時間～ 50 時間未満

(エ) 週 50 時間以上

⑧ 転職の経験はありますか？ (ア) はい（.....）回 (イ) いいえ

⑨ 学校在学時にアルバイトや職場実習の経験はありますか？（複数回答可）

(ア) アルバイトの経験がある (イ) 職場実習を経験した (ウ) いいえ

⑩ 職場の環境（人間関係、労働時間、賃金など）について心配はありますか

.....
.....

⑪ 生活状況について

(ア) 家族（親）と暮らしている (イ) 結婚している (ウ) 一人暮らし (エ) 会社の寮 (オ) 通勤寮

(カ) グループホーム (キ) その他（.....）

⑫ 現在の職場や生活等について（良かった事・困っている事）をお書きください。

良かった事：

困っている事：

⑬ 現在、薬を服用していますか？ 1. はい（よろしければ薬品名を.....） 2. いいえ

[4] - 4 「パート（週 20 時間未満）」と答えられた方にお尋ねします。

① パートを紹介してくれたところは？

（ア）学校 （イ）縁故 （ウ）ハローワーク （エ）アルバイト雑誌、新聞広告など

（オ）その他（.....）

② 現在のパート先での継続期間は？（.....年.....ヶ月）

③ 一般枠、障害枠ですか？ （ア）一般枠 （イ）障害枠

④ 労働時間：週（.....）時間

⑤ 1ヶ月の賃金：（ア）1万円以下 （イ）1万～3万円未満 （ウ）3万～5万円未満 （エ）5万円以上

⑥ 職種 <具体的にお書きください> 例：喫茶店のウェーター

（.....）

⑦ 学校在学時にアルバイトや職場実習に経験はありますか？（複数回答可）

（ア）アルバイトの経験がある （イ）職場実習を経験した （ウ）いいえ

⑧ 職場の環境（人間関係、労働時間、賃金など）について心配はありますか。

⑨ 生活状況について

（ア）家族（親）と暮らしている （イ）結婚している （ウ）一人暮らし （エ）会社の寮 （オ）通勤寮

（カ）グループホーム （キ）その他（.....）

⑩ 現在の職場や生活等について（良かった事・困っている事）お書きください。

良かった事：

困っている事：

⑪ 現在、薬を服用していますか？ 1. はい（よろしければ薬品名を.....） 2. いいえ

[4] - 5 「授産施設・作業所に通所」と答えられた方にお尋ねします。

① 授産施設・作業所を紹介してくれたところは？

（ア）学校 （イ）福祉事務所等の市町村の窓口 （ウ）縁故 （エ）その他（.....）

② 通所期間（.....年.....ヶ月）

③ 1ヶ月の賃金：（ア）1万円以下 （イ）1万～3万円未満 （ウ）3万～5万円未満 （エ）5万円以上

④ 学校在学時にアルバイトや職場実習の経験はありますか？（複数回答可）

（ア）アルバイトの経験がある （イ）職場実習を経験した （ウ）いいえ

⑤ 就業経験はありますか？ （ア）ある（.....年.....ヶ月） （イ）なし

- ⑥ 生活状況について
(ア) 家族(親)と暮らしている (イ) 結婚している (ウ) 一人暮らし (エ) 会社の寮 (オ) 通勤寮
(カ) グループホーム (キ) その他(.....)

- ⑦ 現在の施設や生活等について(良かった事・困っている事)お書きください。

良かった事:

困っている事:

- ⑧ 現在、薬を服用していますか? 1. はい(よろしければ薬品名を.....) 2. いいえ

[4] - 6 「職業訓練(訓練校・職場実習・トライアル雇用中)」と答えられた方お尋ねします。

- ① 職業訓練を紹介してくれたところは?
(ア) 学校 (イ) ハローワーク (ウ) 福祉事務所等の市町村の窓口 (エ) その他(.....)
- ② 現在、利用している職業訓練機関は?
(ア) 障害者職業能力開発校 (イ) 知的障害者能力開発センター(第3セクター方式)
(ウ) 地域障害者職業センター (エ) 障害者雇用支援センター (オ) 障害者就業・生活支援センター
(カ) 就労援助センター(東京都・神奈川県など) (キ) 公立高等職業技術専門学校
(ク) その他(.....)
- ③ 現在利用している職業訓練サービスは?
(ア) 職場適応訓練(6ヶ月以内) (イ) 短期職場適応訓練(2週間) (ウ) トライアル雇用中(障害)
(エ) トライアル雇用中(若年) (オ) 職業準備支援事業地域障害者職業センター
(カ) その他(.....)
- ④ 職業訓練期間:(ア) 3ヶ月以下 (イ) 6ヶ月 (ウ) 1年 (エ) 1年~2年
(オ) その他(.....)
- ⑤ 学校在学時にアルバイトや職場実習の経験はありますか?(複数回答可)
(ア) アルバイトの経験がある (イ) 職場実習を経験した (ウ) いいえ
- ⑥ 就業経験はありますか? (ア) ある (イ) なし
- ⑦ 生活状況について
(ア) 家族(親)と暮らしている (イ) 結婚している (ウ) 一人暮らし (エ) 会社の寮 (オ) 通勤寮
(カ) グループホーム (キ) その他(.....)
- ⑧ 現在の訓練や生活等について(良かった事・困っている事)お書きください

良かった事:

困っている事:

- ⑨ 現在、薬を服用していますか? 1. はい(よろしければ薬品名を.....) 2. いいえ

[4] - 7 「在宅（通勤寮・グループホームを含む）、ボランティア活動、入院中等」の方にお尋ねします。

- ① 当てはまる記号に○をつけてください。
(ア) 求職中であるが、なかなか仕事が見つからない (イ) 大学等への受験の準備をしている
(ウ) ボランティア活動をしている (エ) 入院中である (オ) 自宅療養中である
- ② 現在の状況になって何年ですか？ (_____年_____ヶ月)
- ③ 学校在学時にアルバイトや職場実習の経験はありますか？ (複数回答可)
(ア) アルバイトの経験がある (イ) 職場実習を経験した (ウ) いいえ
- ④ 就業経験はありますか？
(ア) ある (_____年_____ヶ月) (イ) なし
- ⑤ ハローワークに求職登録をしていますか？ (ア) 登録している (イ) 登録していない
- ⑥ どこかへ相談しましたか？ (ア) 相談した (イ) 相談していない (ウ) 相談機関がわからない
- ⑦ 「相談した」と答えられた方、具体的な相談機関をお尋ねします。(複数可)
(ア) 卒業した学校 (イ) 医療機関 (ウ) 地域の保健所 (エ) 福祉事務所等の市町村の窓口
(オ) 都道府県精神保健福祉センター (カ) ハローワーク (キ) 地域障害者職業センター
(ク) 障害者就業・生活支援センター (ケ) 就労援助センター(東京・神奈川など) (コ) 民間の相談機関
(サ) その他(_____)
- ⑧ 「相談した」と答えられた方、対応はどうでしたか。
-
- ⑨ 生活状況について
(ア) 家族(親)と暮らしている (イ) 結婚している (ウ) 一人暮らし (エ) 会社の寮 (オ) 通勤寮
(カ) グループホーム (キ) その他(_____)
- ⑩ 現在の本人の状況(良かった事・困っている事)をお書きください
- 良かった事: _____
- 困っている事: _____
- ⑪ 現在、薬を服用していますか？ 1. はい(よろしければ薬品名を_____)
2. いいえ

発達障害のある若者の就労支援施設利用状況に関する調査

独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構 障害者職業総合センターでは、「発達障害者の就労支援の課題に関する研究」を行っています。

この調査研究の背景には、「発達障害があることでなかなか就職できない」若者や「職業リハビリテーションの支援を選択しない」若者への対応が必要とされているが、関係機関の連携を含め、まだまだ支援体制が十分整備されているとは言い難い状況があるのではないかと、さらには、問題の改善には支援内容においても支援に要する期間においても課題が大きい状況があるのではないかと、という問題意識があります。そこで、支援機関を利用して就職を目指す発達障害のある若者の状況に焦点をあてることを通して、就労支援の課題を整理したいと考えております。

貴施設を利用した「発達障害」のある若者の現状などについて、ご回答いただきましたデータにつきましては、発達障害のある若者の就労支援業務等の資料として整理、提供したいと考えております。

ご回答いただきました内容は、数値化して量的に処理いたしますので、個々の情報が開示されることはありません。また、本調査以外の目的に使用することはありませんので、忌憚のないご意見をお聞かせいただけますようお願いいたします。

【回答に際してのお願い】

調査のお願い並びに調査票の返送方法等につきましては、別紙「ご依頼」をご参照ください。

問い合わせ先： 独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構 障害者職業総合センター

所在地：〒261-0014 千葉県美浜区若葉 3-1-3

主任研究員 望月 葉子 043 (297) 9031 (直通)

平成20年3月末日現在の状況によってお答えください

平成20年6月30日までにご返送いただきますようお願いいたします。

I. 平成19年度（平成19年4月～平成20年3月）に、①貴施設を利用した者の総数、また、①の中で、②発達障害のある利用者の数について、障害別・年齢別（18歳未満か、18歳以上か）に人数をご記入ください。障害名が重複する場合には、主たる障害に分類してください。

なお、②については、ア. 来所時点で発達障害の診断のあった者の数、イ. 発達障害の診断はないが開示もしくは主訴のあった者の数、ウ. 診断も開示も主訴もないが発達障害に対する専門的支援が必要と判断した者の数について、内訳をご記入ください。なお、ここでいう発達障害とは、発達障害者支援法が定義する者をさしています。

① 利用者の総数 ()内は新規利用者数	18歳未満	人 (内 新規 人)
	18歳以上	人 (内 新規 人)

② 発達障害のある来所者の数			ア 診断有り	イ 診断なし 開示・主訴あり	ウ 診断なし 開示・主訴なし 要支援
②の内 知的障害を伴う自閉症・ アスペルガー障害	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
広汎性 発達障害 高機能の自閉症・ アスペルガー障害	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
その他の広汎性発達障害 (具体的に)	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
②の内 学習障害	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
②の内 注意欠陥多動性障害	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
②の内 その他の発達障害 (具体的に)	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	
②の合計	18歳未満	人	人	人	
	18歳以上	人	人	人	

備考1：発達障害者支援法にいう発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるものをいいます。

備考2：本人からの開示もしくは主訴とは、医療機関における診断はないが、学校や相談機関等で発達障害があるとされたことがある、様々な情報から発達障害を疑ったことがあるなどにより、相談場面で本人からの説明があったものを言います。

備考3：ア 発達障害の診断を有する者の数

イ 発達障害の診断はないが、本人からの開示もしくは主訴のあった者の数

ウ 診断も開示も主訴もないが、発達障害として専門的支援が必要と判断した者の数

II. 平成19年度（平成19年4月～平成20年3月）に、貴施設を利用した18歳以上の発達障害のある者（Iの②アイウの網掛け分全体）についてうかがいます。

1. 利用開始時までの就労経験の有無について、平成19年度に就職もしくは復職をした者と就労支援中の者、就労支援以外の支援対象者において、人数をご記入ください。

調査時点の状況 利用開始時点の状況	就職・復職した者	就労支援中の者	就労支援以外の支援対象者
就労した経験がない（在学中）	人	人	人
就労した経験がない（学校卒業）	人	人	人
離転職の経験がある	人	人	人
在職中であるが、適応に課題がある	人	人	人
その他(具体的に)	人	人	人
合計	人	人	人

2. 就労支援の対象となった発達障害のある利用者（IIの1の網掛け部分）の来所時のニーズについて、多い順に第1順位から第3順位まで、記号の前の（ ）に数字を記入してください。第4順位以降をご記入いただく場合、複数項目同一順位でも差し支えありません。

- () a 就職のための相談など、障害特性を理解するための支援
- () b 適職を探すための支援
- () c 就職するために必要な訓練（作業やコミュニケーション等）
- () d 職場体験や実習、トライアル雇用などの体験的な支援
- () e ジョブコーチなど適応・定着のための支援
- () f 職場など、周囲の理解を深めるための支援
- () g 障害者手帳取得や知的障害判定など、雇用率制度を利用するための支援
- () h その他（具体的に)

3. 発達障害のある者の円滑な就労への移行に際して、重要であると考えておられる順に、第1順位から第3順位まで、記号の前の（ ）に数字を記入してください。第4順位以降をご記入いただく場合、複数項目同一順位でも差し支えありません。

- () a 障害を受容していること
- () b 就労に対する意欲があること
- () c 就職先で想定される作業において遂行の見通しが持てること
- () d 作業態度の課題が改善されること
- () e コミュニケーションの課題が改善されること
- () f 対人態度の課題が改善されること
- () g 職場のルールを理解と行動化の課題が改善されること
- () h 希望する就職先に関する理想と現実のギャップが大きいこと
- () i 求める支援が明確であること
- () j 障害者対象のサービスを利用することに抵抗が少ないこと
- () k 現行の障害者手帳の利用に前向きであること
- () l 二次障害への対処方法が明確であること
- () m 関係機関の連携体制が整備されること
- () n 生活面での支援の見通しがあること
- () o その他（

Ⅲ. 平成19年度において、貴施設の支援を利用して就職（新規就職・職場定着・復職を含む）した発達障害のある者について伺います。

1. 就職者の人数と、利用期間を月数でご記入ください。利用期間については、複数の場合、最短から最長までの数字をご記入ください（例：（10～36）ヶ月）。

		一般扱いの 雇用	障害者雇用	
			療育手帳	精神障害者保健福祉手帳
注1 常勤で 就職	民間企業の正社員	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
	公務員等の正職員	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
	契約社員	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
	派遣会社社員	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
	その他 (具体的に)	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
常勤以外で就職 短期・短時間の仕事 (アルバイト・非常勤等注2)		人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月
就職者計		人 ()ヶ月	人 ()ヶ月	人 ()ヶ月

注1：常勤の仕事：臨時や日雇ではなく、期間を決めずに、または1ヶ月を超える期間を決めて雇われる正社員・準社員・嘱託職員などの雇用形態を含む

2：アルバイト・非常勤等の仕事：1の常勤以外の雇用形態で、週20時間未満で仕事をしている場合や短期に仕事を変えている場合などを含む

2. 就職者がどのような仕事に従事しているのか、産業別・職業別に人数をご記入ください。

産業別状況		職業別状況	
農林漁業	人	専門的・技術的職業	人
建設業	人	事務的職業	人
製造業	人	販売の職業	人
電気・ガス・熱供給・水道業	人	サービス業	人
運輸・通信業	人	保安の職業	人
卸売・小売業、飲食店	人	農林漁業の職業	人
不動産業	人	運輸・通信の職業	人
サービス業	人	生産工程・労務の職業	人
公務、その他	人	分類不能の職業	人
合計	人	合計	人

3. 貴施設を利用して就職した方について、どのような支援が効果的であったか、お聞かせください。

本人支援について

事業所支援について

関係機関の連携等その他について

IV. 貴施設の状況をお聞かせください

1. 貴施設は、次のどれにあたりますか。ア～エの該当するものに○をつけてください

ア 発達障害者支援センター イ 就業・生活支援センター ウ 雇用支援センター
エ その他（具体的に _____）

2. 貴施設の設立年について、ア～イのいずれかに○をつけてください。

また、支援対象障害について、a～e の該当するもの全てに○をつけてください

(1) ア 平成17年以降の設立である イ 平成17年より前の設立である

(2) 支援対象者の障害は

 a 発達障害 b 知的障害 c 身体障害 d 精神障害
 e その他の障害（ _____）

3. 貴施設の設置・運営について、a～d の該当するもの全てに○をつけてください

(1) 設置主体 a 都道府県立 b 市区町村立 c 法人立 d その他（ _____）
(2) 運営主体 a 公営 b 事業団 c 法人 d その他（ _____）
(3) 運営形態 a 単立 b 併設 c その他（ _____）

4. 発達障害の診断について、ア～エの該当するもの全てに○をつけてください。

ア 施設内に診断機関を併設している
イ 施設内に診断可能な体制がある
ウ 診断のために外部の連携機関を有している
エ 診断のために外部の連携機関はない

⇒ 裏へ

5. 18歳以上の発達障害のある者の利用経路について、伺います。
 また、該当する利用機関について、a～jの該当するもの全てに○をつけてください。

	貴施設利用前に 利用した機関	貴施設と並行して 利用した機関	貴施設利用後に 紹介した機関
a ハローワーク			
b 障害者職業センター			
c 障害者職業能力開発校			
d 就業・生活支援センター			
e 発達障害者支援センター			
f 学校			
g 福祉関係機関			
h 若年就労支援機関			
i 病院			
j デイケア			
k その他 ()			

◆◆◇ ご協力ありがとうございました ◆◆◇

この調査結果は、平成21年3月に発行する調査研究報告書で報告する予定です（ホームページからダウンロードできます）。

報告書では、平成19年に実施した「発達障害のある青年・成人に関する就業・生活実態調査」並びに発達障害のあるご本人にご協力いただいたヒアリング結果等の報告もあわせて行います。報告書は、貴施設宛にお送りさせていただきます。下記に送付先をご記入ください。

送付先ご住所 〒
電話番号 ()
調査にご回答くださいました方の職とお名前について、 差しつかえなければご記入ください

視覚障害その他の理由で活字のままこの本を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。
その際は下記までご連絡下さい。

障害者職業総合センター企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

なお、視覚障害者の方等でこの報告書（文章のみ）のテキストファイルをご希望される
ときも、ご連絡ください。

調査研究報告書No.88

発達障害者の就労支援の課題に関する研究

編集・発行 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
障害者職業総合センター
〒261-0014
千葉県美浜区若葉3-1-3
電話 043-297-9067
FAX 043-297-9057

発行日 2009年3月

印刷・製本 浦商印刷株式会社

©2009 障害者職業総合センター